【別紙３】

飯南町教育環境基本方針について

1. 経　過

定住、少子化対策に取り組むものの、小中学校の児童生徒数減少に歯止めがかからない現状があり、将来の飯南町の教育環境に不安を感じる子育て世代の方もおられる。

こうした不安を払しょくし、今後の飯南町の教育について明確な方針を示すことが必要であり、令和4年度から「飯南町教育環境基本方針」の検討に着手する。

2. 飯南町教育環境基本方針検討委員会

① 目 的

飯南町の今後の教育や学校の在り方などについて検討し、飯南町にふさわしい教育環境について基本方針を策定する

②検討内容

・飯南町教育の現状と課題について検証

・少子化や人口減少に対応できる飯南町にふさわしい教育環境の検討

③委員構成

学識経験者、小学校長代表、中学校長代表、高校代表、保育所代表
保育所並びに小中学校保護者代表、地区住民代表

※学識経験者は島根大学教育学部　作野広和教授

3. 今後の流れ

①令和4～5年度　飯南町教育環境基本方針の策定

②令和6年度以降　策定された基本方針にもとづき基本計画の策定

③基本計画について合意形成の後、新たな教育環境に必要な具体的な整備

4. その他

① 令和4年度は、主に飯南町教育の現状認識と課題の共有

② 検討委員会の検討状況は、議会、総合教育会議、座談会、広報などにより適宜、情報共有しながら進める